

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教 科： 外国語 科 目： 英語コミュニケーションⅡ 単位数： 4 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ FLEX English CommunicationⅡ（増進堂） ）

教科 外国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 英語の知識を深めるとともに、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 話し手などの意図を理解したり、自分の考えなどを適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 主体性・自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的・社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして知識を深めるとともに、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。	日常的・社会的な話題について、情報や考え、気持ちをなどを明確な理由や根拠とともに表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	異文化や外国語に対する理解を深め、周囲に配慮しながら、主体的・自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期	Lesson1 Anime Pilgrimages 【知識・技能】 英語の文の受動態の不定詞・受動態の進行形を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した受動態の不定詞・受動態の進行形を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson1 Anime Pilgrimages 一人一台端末を活用する。 「聖地」となった場所にはどのような効果があるのかを考える。 「アニメ聖地巡礼者」の問題行動を読み取る。 「アニメ聖地巡礼」が持つ大きな可能性を読み取る。 受動態の不定詞・受動態の進行形	○	○	○	○		評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	14
	Lesson2 Iwaya Keisuke and the Pursuit of Dreams 【知識・技能】 助動詞の完了形・受動態の完了形を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した助動詞の完了形・受動態の完了形を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson2 Iwaya Keisuke and the Pursuit of Dreams 一人一台端末を活用する。 岩谷が風船カメラに挑戦したきっかけについて理解する。 撮影を成功に導いたものは何かを理解する。 夢を持つこととそれを実現させるために努力することの大切さを読み取る。 助動詞の完了形・受動態の完了形	○	○	○	○		評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	13
	定期考査								○	○		1
	Lesson3 The Surprising History if Salt 【知識・技能】 if節のない仮定法・動名詞の意味上の主語を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解したif節のない仮定法・動名詞の意味上の主語を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson3 The Surprising History if Salt 一人一台端末を活用する。 塩による食材の保存の歴史と食材の長期保存が人類に長距離の航海を可能にさせた事実を読み取る。 塩を用いた表現や宗教的慣習の具体例を読み取り、塩と文化のつながりに気づく。 塩が単なる調味料ではなく長きにわたって人間社会に影響を与えてきたことを読み取る。 if節のない仮定法・動名詞の意味上の主語	○	○	○	○	○	評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	14
	Lesson4 A Future World, with or without Sea Turtles 【知識・技能】 as ifを用いた仮定法・疑問詞+ to doを理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解したas ifを用いた仮定法・疑問詞+ to doを用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson4 A Future World, with or without Sea Turtles 一人一台端末を活用する。 ウミガメの赤ちゃんが車のライトによる光害や自然界の天敵、エビのトラール漁業による危険に直面していることを読み取る。 ウミガメが絶滅の危機にあることを読み取り、私たち一人一人ができることを全体で行っていくことの必要性を認識する。 as ifを用いた仮定法・疑問詞+ to do	○	○	○	○	○	評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	13
	定期考査								○	○		1
	Lesson5 The Psychology of Waiting in Line 【知識・技能】 同格を導く接続詞that・関係副詞の非制限用法を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した同格を導く接続詞that・関係副詞の非制限用法を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson5 The Psychology of Waiting in Line 一人一台端末を活用する。						評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察				

2 学 期	<p>使用法を把握し、実際に読む／書く／話し話したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>理解した同格を導く接続詞that・関係副詞の非制限用法を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。</p>	<p>待つときの心理に関わるほかの3つの要因とそのメカニズムを読み取る。</p> <p>待ち時間の心理に最も大きく影響を与えると考えられる公平性とそれを検証した実験について読み取る。</p> <p>同格を導く接続詞that・関係副詞の非制限用法</p>	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み 	○	○	○	14
	<p>Lesson6</p> <p>The Human Library</p> <p>【知識・技能】</p> <p>否定の分詞構文・完了形の不定詞を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>理解した否定の分詞構文・完了形の不定詞を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。</p>	<p>Lesson6</p> <p>The Human Library</p> <p>一人一台端末を活用する。</p> <p>失読症の人が語る体験を読み取り、失読症やその他のマイノリティについて考える。</p> <p>ヒューマンライブラリーを通じてどのような社会を目指すのかを読み取る。</p> <p>自分がマジョリティであると認識している人もある基準ではマイノリティであるという主催者の言葉を読み取り、多様性を受け入れることとは何か考える。</p> <p>否定の分詞構文・完了形の不定詞</p>	○	○	○	○		<p>評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み 	○	○	○	13
	定期考査								○	○		1
	<p>Lesson7</p> <p>More Than Just Shelters</p> <p>【知識・技能】</p> <p>部分否定・If S' were to V' ,S would V～を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>理解した部分否定・If S' were to V' ,S would V～を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。</p>	<p>Lesson7</p> <p>More Than Just Shelters</p> <p>一人一台端末を活用する。</p> <p>建築家としての坂茂の信念と阪神・淡路大震災後の神戸での彼の活動について読み取る。</p> <p>成都と東日本大震災での坂茂の活動また彼のプリツカー建築賞の受賞について読み取る。</p> <p>坂茂が次に考える発展途上国での活動と彼が若者に送るメッセージについて読み取り他者のために何ができるか考える。</p> <p>部分否定・If S' were to V' ,S would V～</p>	○	○	○	○	○	<p>評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み 	○	○	○	14

3 学 期	Lesson8 Infectious Diseases and Humans 【知識・技能】 付帯状況のwith・受け身の分詞構文を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した付帯状況のwith・受け身の分詞構文を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson8 Infectious Diseases and Humans 一人一台端末を活用する。 細菌とはどのような生物かウイルスとは何かを読み取る。 ワクチンを発明したエドワード・ジェンナーと彼が行った実験について読み取る。 人類の社会と交通手段の発展が感染症の拡大とどのように関係しているかについて読み取り感染症との共存について考える。 付帯状況のwith・受け身の分詞構文	○	○	○	○	評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	13
	定期考査							○	○		1
	Lesson9 Fashion for Pride 【知識・技能】 倒置・完了形の分詞構文を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した倒置・完了形の分詞構文を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson9 Fashion for Pride 一人一台端末を活用する。 サブールとはどのような人々かまた彼らが住むコンゴ共和国の経済状況について読み取る。 サブールという運動が誕生した歴史的経緯とサブールが現代のファッションに与えた影響について読み取る。 サブールとして生きることの意味について読み取り生徒自身に人生を楽しむ生き方について考える。 倒置・完了形の分詞構文	○	○	○	○	評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	14
3 学 期	Lesson10 Larry Page and the Dream of Google 【知識・技能】 複合関係代名詞・二重否定を理解し、実際に読んだり書いたり話したりすることができる。 【思考・判断・表現】 理解した複合関係代名詞・二重否定を用い、知っている単語をあてはめて実際に質問したり答えたり会話を続けることができる。また話題にあった文章を書いたり発表したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と会話を続けたり、伝わるように意識しながら文章を書くなど、人と関わり合う、主体的かつ協働する姿勢で取り組む。	Lesson10 Larry Page and the Dream of Google 一人一台端末を活用する。 ラリー・ページが見た夢の内容とその後の彼の行動について読み取る。 彼が大学で学んだ夢を実現するために必要なことと彼が研究していた交通システムとグーグルの共通点について読み取る。 彼がスピーチを通して伝えたいメッセージを読み取り自身が持つ夢とその実現について考える。 複合関係代名詞・二重否定	○	○	○	○	評価材料として下記の項目などについて評価（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）する。 ・活動の観察 ・音読テスト ・パフォーマンステスト ・ワークシートの取り組み ・課題の提出 ・スタディサブリの取り組み	○	○	○	13
	定期考査							○	○		1